別表第三（第三号関係）

データ項目ID		データ項目	グループ			データ型	桁数	コード	繰り返し	データ出力条件	項目定義	項目説明	実装類型
			名称	主キー	外部キー								
001	00001	市区町村コード	住民情報	○	○	X	6			必須	市区町村を一意に識別するコード（指定都市においては区までを特定）	総務省「全国地方公共団体コード」に従って6桁のコード値を設定すること	◎
001	00002	宛名番号	住民情報	○	○	X	15			必須	自治体内において、個人を一意に識別する番号、住民記録システムにおいては「住民宛名番号」を管理する		◎
001	00003	個人履歴番号	住民情報	○		9	3			必須	住民票（宛名番号）ごとに異動の履歴情報を管理する番号	古いものから昇順でカウントアップ	◎
001	00004	個人履歴番号_枝番号	住民情報	○		9	3			必須	住民票に記載する履歴情報と記載しない履歴情報（誤記修正等）を管理する番号	誤記修正等の異動履歴については個人履歴番号をカウントアップせず枝番号をカウントアップ	◎
001	00932	最新フラグ	住民情報			X	1			必須	当該データが最新かどうかを現すフラグ（0：最新ではない、1：最新である）		◎
001	00005	改製番号	住民情報			9	5			必須	改製（任意含む）の履歴を住民票ごとに管理する番号		◎
001	00006	世帯番号	住民情報			X	15			必須	住民が属する世帯を一意に識別する番号		◎
001	00007	住民種別	住民情報			X	1	004		必須	住民の種別を示すコード		◎
001	00008	住民状態	住民情報			X	1	005		必須	住民の状態を示すコード		◎
001	00009	住民票コード	住民情報			X	11			任意	住民基本台帳ネットワークシステム上で個人を一意に識別する番号	既に除票となっており、未付番の場合を除き、出力すること	◎
001	00010	個人番号	住民情報			X	12			任意	行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律（平成25年法律第27号）に基づき、行政手続における特定の個人を識別するために各市区町村から住民に指定される番号	システム障害等により個人番号が生成されていない場合又は既に除票となっており、未付番の場合を除き、出力すること	◎
001	00011	異動年月日	住民情報			DATE	10			必須	住民票の異動が生じた年月日	不詳日を許容する（異動事由が出生、死亡若しくは失踪の場合又は住民となった日、住所を定めた日若しくは外国人住民となった日に係る事由の場合に限る。不詳の場合は、データ要件・連携要件の標準に規定するとおり出力すること。）	◎